

～ 必ず見直したい経費一覧とポイント ～

- ① 調達改善 契約条件を見直す(契約プランの見直し、支払方法の見直し、交渉、相見積り)
- ② 運用改善 無駄な使用を見直す(電気の消灯、使用の制限など)
- ③ 設備改善 コスト削減のための設備を導入する(省エネのエアコンやランニングコストの安いプリンタの購入など)

単純にコスト削減だけでなく、電気代など関連する費用が高くなるか、使用者に負荷がかかり過ぎて人件費が増えないかに注意する！

[経費別見直したいポイント]

- 家賃
 - ① 近隣に比べて高額でないか？値下げ交渉を行う。
 - ② スタッフルームや家賃補助の見直し
 - ③ 安い家賃のテナントへ移転
- 通信費
 - ① 電話回線を減らせないか？料金プランは適切か？NTT以外も検討。宅急便は値段交渉を行う。
 - ② メールやIP電話の活用。発送物のスケジュール管理をしまとめて送る。DMの送付先の見直し。
 - ③ PDFの変換ソフト、スキャナ、PC-FAXの購入。
- コピー代
 - ① プリンタとの料金比較。コピー単価の交渉。
 - ② ミスコピーの削減。カラーコピーの使用制限。縮小、2面印刷の活用。
 - ③ 単価の安いコピー機やプリンタの導入
- セキュリティ
 - ① 料金の交渉を行う。セコム以外の業者の検討。ビル全体での導入交渉。
- 生命保険
 - ① 保険会社の見直し。年払いの検討。
 - ② 保障金額の見直し。損害保険の補てん範囲の見直し
- 借入利息
 - ① 金利の交渉。
 - ② 手元現金で返済する。車のローンなど高い金利のものを優先的に返済する。